平成28年8月4日

第2回 本明川流域減災対策協議会の開催

～来年は諫早大水害から60年、水害を忘れず「災害に強いまちづくり」に取り組みます～

本明川水系では、近年の平成27年9月関東・東北豪雨により大規模な浸水被害の発生や、過去に本明川で甚大な被害をもたらした昭和32年7月の諫早大水害を踏まえ、水防災意識社会を再構築する取組を行っています。

本明川流域での大規模な氾濫が発生することを前提に、諫早市、長崎県、気象台、河川管理者が減災のための目標を共有し、その目標に向けたハード・ソフト対策を連携・協力し推進していく「本明川流域減災対策協議会」を、平成28年5月26日に設立しました。

今般、8月8日（月）に「第2回 本明川流域減災対策協議会」を開催し、水防災意識社会再構築ビジョンに基づく「本明川の減災に係る取組方針」をとりまとめます。

■日時：平成28年8月8日（月） 10時～11時30分（予定）

■場所：諫早市役所 4階 防災会議室

■委員（予定者）

- ・諫早市長
- ・長崎県 危機管理監、土木部長、県央振興局長
- ・長崎地方気象台長
- ・長崎河川国道事務所長

■議事（予定）

- ・「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく本明川の減災に係る取組方針（案）について 等

■取材について

報道機関のみの公開となります。テレビカメラ等による撮影は、議事進行の妨げにならないようご配慮願います。

■問い合わせ先： 国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所
技術副所長 平井 新太郎
調査第一課長 穴井 利明
電話（代表） 095-839-9211